

《併用禁止治療法》

以下の治療法は、本臨床研究の評価に影響しますので、治療上やむを得ない場合を除き移植後 1 ヶ月間は実施しません。

- ・血管内治療（経皮的血管形成術^{※5}、ステント留置術^{※6}、局所線溶療法^{※7}）
- ・外科治療（頸動脈内膜剥離術^{※8}、バイパス手術^{※9}など）
- ・低体温療法^{※10}
- ・高圧酸素療法
- ・開頭減圧術
- ・効果の確立していない試験的療法

※5：経皮的血管形成術—血管が狭くなったり（狭窄^{きょうさく}）や塞がってしまったり（閉塞^{へいそく}）している部位をバルーンカテーテル（先端に風船がついている）で広げる治療

※6：ステント留置術—金属性・網目の筒で狭くなった血管を広げる治療

※7：局所線溶療法—カテーテルを用いて、血管が閉塞している部位に直接血栓溶解剤を投与する治療

※8：頸動脈内膜剥離術—頸動脈を切り開いて、血管の内壁の狭くなった部分を切り取る手術

※9：バイパス手術—顔の皮膚の血管と脳の中の血管を直接つなぐ手術

※10：低体温療法—脳内を流れる血液の温度を下げて、脳温を下げる治療法

《併用薬について》

現在、あなたが他の病院に通院されている場合は、使用しているお薬をお知らせください。また、薬局等で購入して使用しているお薬がある場合もお知らせ下さい。
また、あなたが他の病院に通院されている場合は、この臨床研究に参加していることをその病院にお知らせすることがありますので、ご了解ください。

なお、担当医師の判断により、この病気の再発予防に必要な薬を新たに服用して頂くことがあります。

6. 参加する期間はどれくらいですか？

予定参加期間は、登録してから治療開始後 6 ヶ月間の計 26 週間です。

7. 何人ぐらい参加するのでしょうか？